

麻布大学同窓会広島県支部総会開催報告

令和7年度第56回広島県支部総会は、令和7年2月16日にホテル広島サンプラザにて、麻布大学獣医学部動物応用学科の宗綱栄二先生をお迎えし、開催いたしました。宗綱先生は広島県のご出身で、参加者は皆、親近感を覚えておりました。

今回の総会も、新型コロナウイルス感染症の流行やインフルエンザの流行により、出席者が減少するのではないかと懸念しておりましたが、会員23名と来賓1名の24名の参加となりました。コロナ禍以前の約30名にはわずかに及びませんが、ほぼ以前の状況に戻りつつあると感じております。

総会では、事業報告、収支報告、次年度予算案などが滞りなく承認されました。

議事終了後、宗綱先生より「母親の栄養と次世代の健康」と題した特別講演をいただきました。動物応用学科の先生からのご講演は初めてでしたが、妊娠中の母親が摂取する栄養が、胎児の発達だけでなく次世代の健康にも長期的な影響を与えるという興味深いお話は、身近な問題であり大変勉強になりました。

懇親会では、世代を超えた先輩や後輩が同窓という名のもとに集い、初めて参加された会員の方々とも親睦を深め、楽しいひとときを過ごしました。

《文責 田中啓一》

